新興国ソブリン・豪ドルファンド
(毎月決算型)
新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド
(毎月決算型)

運用報告書（全体版）

第90期（決算日　2018年９月６日）
第91期（決算日　2018年10月９日）
第92期（決算日　2018年11月６日）
第93期（決算日　2018年12月６日）
第94期（決算日　2019年１月７日）
第95期（決算日　2019年２月６日）

（作成対象期間　2018年８月７日～2019年２月６日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約10年間（2011年２月25日～2021年２月８日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）	１．ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建豪ドル・ヘッジクラス」の受益証券（円建） ２．ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド（毎月決算型）	１．ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建ブラジル・レアル・ヘッジクラス」の受益証券（円建） ２．ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
お問い合わせ先（コールセンター）
ＴＥＬ　０１２０－１０６２１２
（営業日の９：00～17：00）
https://www.daiwa-am.co.jp/

<3120>
<3121>

豪ドルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガン エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）		豪ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
66期末(2016年９月６日)	4,877	50	2.2	14,858	1.1	78.78	1.5	0.0	96.0	35
67期末(2016年10月６日)	4,839	50	0.2	14,927	0.5	78.81	0.0	0.0	99.1	35
68期末(2016年11月７日)	4,714	50	△1.5	14,588	△2.3	79.78	1.2	0.0	99.0	34
69期末(2016年12月６日)	4,780	50	2.5	13,925	△4.5	84.67	6.1	0.0	99.0	35
70期末(2017年１月６日)	4,801	50	1.5	14,340	3.0	84.92	0.3	0.0	99.0	35
71期末(2017年２月６日)	4,905	50	3.2	14,498	1.1	86.14	1.4	0.0	99.0	36
72期末(2017年３月６日)	4,889	50	0.7	14,607	0.8	86.27	0.2	0.0	99.0	35
73期末(2017年４月６日)	4,743	50	△2.0	14,738	0.9	83.59	△3.1	0.0	99.5	19
74期末(2017年５月８日)	4,769	50	1.6	14,936	1.3	83.47	△0.1	0.0	99.8	19
75期末(2017年６月６日)	4,650	50	△1.4	15,196	1.7	82.45	△1.2	0.0	99.8	18
76期末(2017年７月６日)	4,762	50	3.5	14,969	△1.5	85.85	4.1	0.0	99.4	17
77期末(2017年８月７日)	4,879	50	3.5	15,175	1.4	87.86	2.3	0.0	99.3	15
78期末(2017年９月６日)	4,883	50	1.1	15,440	1.7	87.03	△0.9	－	99.3	15
79期末(2017年10月６日)	4,857	50	0.5	15,398	△0.3	88.01	1.1	－	99.2	15
80期末(2017年11月６日)	4,794	50	△0.3	15,201	△1.3	87.44	△0.6	－	99.0	15
81期末(2017年12月６日)	4,626	50	△2.5	15,286	0.6	85.27	△2.5	0.0	98.8	13
82期末(2018年１月９日)	4,765	50	4.1	15,340	0.4	88.86	4.2	－	98.9	13
83期末(2018年２月６日)	4,523	50	△4.0	15,073	△1.7	85.84	△3.4	－	98.8	12
84期末(2018年３月６日)	4,129	50	△7.6	14,890	△1.2	82.55	△3.8	－	98.7	11
85期末(2018年４月６日)	4,121	50	1.0	15,044	1.0	82.34	△0.3	－	99.2	11
86期末(2018年５月７日)	3,951	50	△2.9	14,572	△3.1	82.02	△0.4	－	98.4	6
87期末(2018年６月６日)	3,882	50	△0.5	14,538	△0.2	83.81	2.2	－	98.6	6
88期末(2018年７月６日)	3,725	50	△2.8	14,525	△0.1	81.85	△2.3	0.0	98.4	6
89期末(2018年８月６日)	3,742	30	1.3	14,624	0.7	82.24	0.5	－	98.5	6
90期末(2018年９月６日)	3,500	30	△5.7	14,148	△3.3	80.05	△2.7	－	98.5	5
91期末(2018年10月９日)	3,522	30	1.5	14,330	1.3	79.96	△0.1	－	99.4	5
92期末(2018年11月６日)	3,543	30	1.4	14,385	0.4	81.70	2.2	－	99.3	5
93期末(2018年12月６日)	3,521	30	0.2	14,315	△0.5	81.93	0.3	－	99.3	5
94期末(2019年１月７日)	3,331	30	△4.5	14,735	2.9	77.24	△5.7	－	99.3	5
95期末(2019年２月６日)	3,534	10	6.4	15,319	4.0	79.56	3.0	－	99.3	5

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注２）ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

（注４）為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

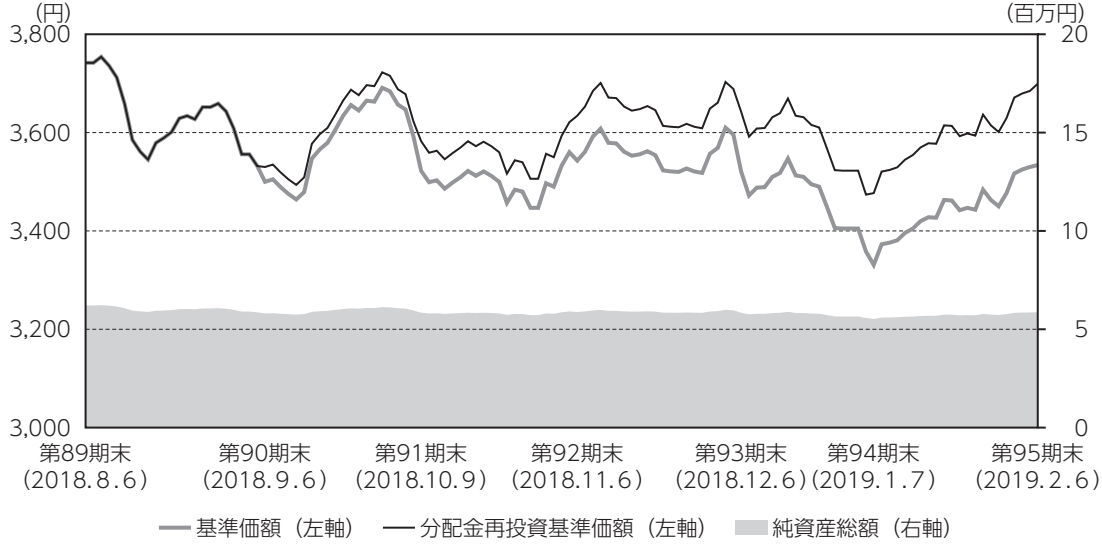
（注５）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

（注６）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注７）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第90期首：3,742円
第95期末：3,534円（既払分配金160円）
騰　落　率：△1.1％（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券の利息収入や価格の上昇はプラスに寄与したものの、豪ドルの対円レートが下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）

	年　月　日	基準価額		JPモルガン エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス(米ドルベース)		豪ドル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
		円	%		%	円	%	%	%
	(期首) 2018年8月6日	3,742	−	14,624	−	82.24	−	−	98.5
第90期	8月末	3,608	△3.6	14,245	△2.6	80.59	△2.0	−	97.7
	(期末) 2018年9月6日	3,530	△5.7	14,148	△3.3	80.05	△2.7	−	98.5
	(期首) 2018年9月6日	3,500	−	14,148	−	80.05	−	−	98.5
第91期	9月末	3,663	4.7	14,611	3.3	81.83	2.2	−	98.6
	(期末) 2018年10月9日	3,552	1.5	14,330	1.3	79.96	△0.1	−	99.4
	(期首) 2018年10月9日	3,522	−	14,330	−	79.96	−	−	99.4
第92期	10月末	3,497	△0.7	14,304	△0.2	80.24	0.4	−	99.5
	(期末) 2018年11月6日	3,573	1.4	14,385	0.4	81.70	2.2	−	99.3
	(期首) 2018年11月6日	3,543	−	14,385	−	81.70	−	−	99.3
第93期	11月末	3,557	0.4	14,260	△0.9	83.08	1.7	−	99.4
	(期末) 2018年12月6日	3,551	0.2	14,315	△0.5	81.93	0.3	−	99.3
	(期首) 2018年12月6日	3,521	−	14,315	−	81.93	−	−	99.3
第94期	12月末	3,405	△3.3	14,487	1.2	78.18	△4.6	−	98.4
	(期末) 2019年1月7日	3,361	△4.5	14,735	2.9	77.24	△5.7	−	99.3
	(期首) 2019年1月7日	3,331	−	14,735	−	77.24	−	−	99.3
第95期	1月末	3,477	4.4	15,083	2.4	78.96	2.2	−	99.4
	(期末) 2019年2月6日	3,544	6.4	15,319	4.0	79.56	3.0	−	99.3

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について （2018.8.7～2019.2.6）

■米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券の利回りは、当作成期を通してみると低下しました。

当作成期首より2018年11月ごろまでは、米国の追加利上げ観測を背景に新興国からの資金流出懸念が高まり、米ドル建て新興国債券の利回りは上昇しました。12月以降は、世界的な株価の下落や米国景気への懸念から米国の追加利上げ観測が後退し、米国国債の金利の低下に連れて当市況の金利も低下しました。国別では、ブラジルは新大統領への期待感から金利が低下した一方で、アルゼンチンは大幅な利上げを行った影響などから金利は上昇しました。

■為替相場

豪ドルは対円で下落しました。

当作成期首より、トルコ情勢や市場のリスク選好度に左右されながら、豪ドルは一定の範囲内で推移しました。2018年11月に入ると、米中貿易摩擦への懸念が後退したことなどから市場のリスク回避姿勢が後退し、豪ドルは上昇しました。しかし12月以降は、株価や原油価格の下落から市場のリスク回避姿勢が強まったことなどから、円高豪ドル安となりました。

■短期金利市況

オーストラリアでは政策金利が維持された一方、米国では利上げが行われました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（ＡＵＤクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＡＵＤクラス）

・米ドル建ての新興国債券に投資します。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

※ダイワ新興国債券ファンド（ＡＵＤクラス）：ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建　豪ドル・ヘッジクラス

ポートフォリオについて （2018.8.7～2019.2.6）

■当ファンド

当作成期を通じてダイワ新興国債券ファンド（ＡＵＤクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＡＵＤクラス）

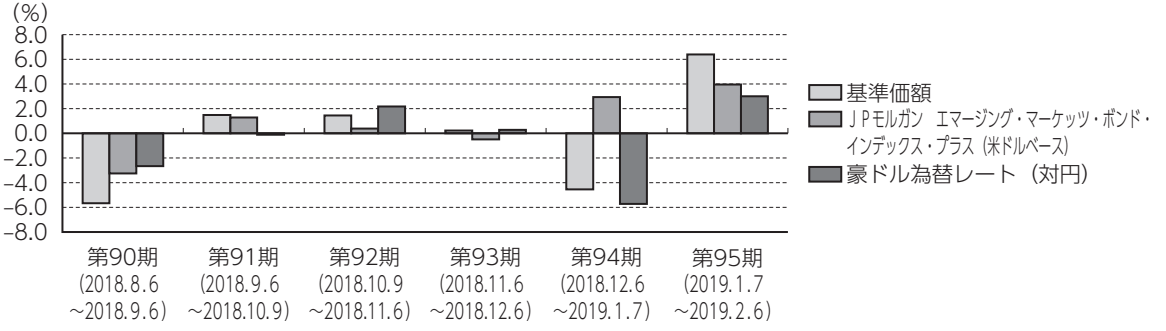
・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行いました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
	2018年8月7日～2018年9月6日	2018年9月7日～2018年10月9日	2018年10月10日～2018年11月6日	2018年11月7日～2018年12月6日	2018年12月7日～2019年1月7日	2019年1月8日～2019年2月6日
当期分配金（税込み）（円）	**30**	**30**	**30**	**30**	**30**	**10**
対基準価額比率 (%)	0.85	0.84	0.84	0.84	0.89	0.28
当期の収益 (円)	8	10	10	7	8	10
当期の収益以外 (円)	21	19	19	22	21	—
翌期繰越分配対象額 (円)	675	655	635	613	591	592

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 8.15円	✓ 10.13円	✓ 10.25円	✓ 7.73円	✓ 8.02円	✓ 11.02円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 697.36	✓ 675.51	✓ 655.64	✓ 635.89	✓ 613.63	591.66
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	705.51	685.64	665.89	643.63	621.66	602.68
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	675.51	655.64	635.89	613.63	591.66	592.68

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（ＡＵＤクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＡＵＤクラス）

・米ドル建ての新興国債券に投資します。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／豪ドル買いの為替取引を行います。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

１万口当りの費用の明細

項　　目	第90期～第95期 (2018.8.7～2019.2.6)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	19円	0.531%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は3,529円です。**
（投　信　会　社）	(6)	(0.162)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販　売　会　社）	(12)	(0.353)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　銀　行）	(1)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監　査　費　用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	19	0.532	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

（2018年８月７日から2019年２月６日まで）

決　算　期	第 90 期 ～ 第 95 期			
	買付		売付	
	□　数	金　額	□　数	金　額
	千□	千円	千□	千円
外国（邦貨建）	1.793078	109	3.90423	241

（注１）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
（注２）金額は受渡し代金。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

（2018年８月７日から2019年２月６日まで）

第 90 期 ～ 第 95 期								
買付				売付				
銘　柄	□　数	金　額	平均単価	銘　柄	□　数	金　額	平均単価
	千□	千円	円		千□	千円	円
				DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS（ケイマン諸島）	3.90423	241	61

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 95 期 末		
	□　数	評価額	比　率
	千□	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-AUD CLASS	92.694355	5,827	99.3

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種　類	第89期末	第 95 期 末	
	□　数	□　数	評価額
	千□	千□	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0	0	1

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年２月６日現在

項　目	第 95 期 末	
	評価額	比　率
	千円	%
投資信託受益証券	5,827	99.0
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	58	1.0
投資信託財産総額	5,886	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年９月６日)、(2018年10月９日)、(2018年11月６日)、(2018年12月６日)、(2019年１月７日)、(2019年２月６日)現在

項　　目	第 90 期 末	第 91 期 末	第 92 期 末	第 93 期 末	第 94 期 末	第 95 期 末
(A) 資産	**5,862,770円**	**5,900,319円**	**5,933,738円**	**5,897,629円**	**5,583,916円**	**5,886,905円**
コール・ローン等	142,987	87,798	92,336	96,848	91,940	58,859
投資信託受益証券(評価額)	5,718,782	5,811,520	5,840,401	5,799,780	5,490,975	5,827,045
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001
(B) 負債	**55,220**	**55,526**	**54,580**	**55,030**	**55,235**	**21,728**
未払収益分配金	49,785	49,785	49,785	49,785	49,785	16,595
未払信託報酬	5,404	5,677	4,703	5,123	5,296	4,949
その他未払費用	31	64	92	122	154	184
(C) 純資産総額(A－B)	**5,807,550**	**5,844,793**	**5,879,158**	**5,842,599**	**5,528,681**	**5,865,177**
元本	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717	11,616,717
次期繰越損益金	△ 5,809,167	△ 5,771,924	△ 5,737,559	△ 5,774,118	△ 6,088,036	△ 5,751,540
(D) 受益権総口数	**16,595,321口**	**16,595,321口**	**16,595,321口**	**16,595,321口**	**16,595,321口**	**16,595,321口**
1万口当り基準価額(C/D)	**3,500円**	**3,522円**	**3,543円**	**3,521円**	**3,331円**	**3,534円**

＊第89期末における元本額は11,616,717円、当作成期間（第90期～第95期）中における追加設定元本額は0円、同解約元本額は0円です。
＊第95期末の計算口数当りの純資産額は3,534円です。
＊第95期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,751,540円です。

■損益の状況

第90期　自2018年８月７日　至2018年９月６日　　第93期　自2018年11月７日　至2018年12月６日
第91期　自2018年９月７日　至2018年10月９日　　第94期　自2018年12月７日　至2019年１月７日
第92期　自2018年10月10日　至2018年11月６日　　第95期　自2019年１月８日　至2019年２月６日

項　　目	第　90　期	第　91　期	第　92　期	第　93　期	第　94　期	第　95　期
(A) 配当等収益	**18,961円**	**17,917円**	**17,972円**	**17,841円**	**18,649円**	**18,547円**
受取配当金	18,961	17,917	17,972	17,841	18,649	18,547
(B) 有価証券売買損益	△ **366,461**	**74,821**	**70,909**	**538**	△ **277,454**	**339,523**
売買益	1	74,821	71,615	539	1	339,524
売買損	△ 366,462	－	△ 706	△ 1	△ 277,455	△ 1
(C) 信託報酬等	△ **5,435**	△ **5,710**	△ **4,731**	△ **5,153**	△ **5,328**	△ **4,979**
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ **352,935**	**87,028**	**84,150**	**13,226**	△ **264,133**	**353,091**
(E) 前期繰越損益金	**△3,158,812**	**△3,525,273**	**△3,455,059**	**△3,387,924**	**△3,387,537**	**△3,664,991**
(F) 追加信託差損益金	**△2,247,635**	**△2,283,894**	**△2,316,865**	**△2,349,635**	**△2,386,581**	**△2,423,045**
(配当等相当額)	(1,157,296)	(1,121,037)	(1,088,066)	(1,055,296)	(1,018,350)	(981,886)
(売買損益相当額)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△5,759,382**	**△5,722,139**	**△5,687,774**	**△5,724,333**	**△6,038,251**	**△5,734,945**
(H) 収益分配金	△ **49,785**	△ **49,785**	△ **49,785**	△ **49,785**	△ **49,785**	△ **16,595**
次期繰越損益金(G+H)	**△5,809,167**	**△5,771,924**	**△5,737,559**	**△5,774,118**	**△6,088,036**	**△5,751,540**
追加信託差損益金	△2,283,894	△2,316,865	△2,349,635	△2,386,581	△2,423,045	△2,423,045
(配当等相当額)	(1,121,037)	(1,088,066)	(1,055,296)	(1,018,350)	(981,886)	(981,886)
(売買損益相当額)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)	(△3,404,931)
分配準備積立金	－	－	－	－	－	1,694
繰越損益金	△3,525,273	△3,455,059	△3,387,924	△3,387,537	△3,664,991	△3,330,189

（注１）信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
（注２）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
（注３）収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　90　期	第　91　期	第　92　期	第　93　期	第　94　期	第　95　期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,526円	16,814円	17,015円	12,839円	13,321円	18,289円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	1,157,296	1,121,037	1,088,066	1,055,296	1,018,350	981,886
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	1,170,822	1,137,851	1,105,081	1,068,135	1,031,671	1,000,175
(f) 分配金	49,785	49,785	49,785	49,785	49,785	16,595
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	1,121,037	1,088,066	1,055,296	1,018,350	981,886	983,580
(h) 受益権総口数	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口	16,595,321口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ						
	第　90　期	第　91　期	第　92　期	第　93　期	第　94　期	第　95　期
1万口当り分配金	30円	30円	30円	30円	30円	10円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税５%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ブラジルレアルファンド

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			JPモルガン エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）		ブラジル・レアル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込み分配金	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率	(参考指数)	期中騰落率			
	円	円	%		%	円	%	%	%	百万円
66期末(2016年９月６日)	4,329	55	1.9	14,858	1.1	31.55	△ 2.2	0.0	98.7	88
67期末(2016年10月６日)	4,315	55	0.9	14,927	0.5	32.11	1.8	0.0	99.1	88
68期末(2016年11月７日)	4,176	55	△ 1.9	14,588	△2.3	32.12	0.0	0.0	99.0	85
69期末(2016年12月６日)	4,077	55	△ 1.1	13,925	△4.5	33.18	3.3	0.0	99.0	81
70期末(2017年１月６日)	4,499	55	11.7	14,340	3.0	36.16	9.0	0.0	99.1	90
71期末(2017年２月６日)	4,556	55	2.5	14,498	1.1	35.99	△ 0.5	0.0	99.1	91
72期末(2017年３月６日)	4,582	55	1.8	14,607	0.8	36.52	1.5	0.0	99.0	91
73期末(2017年４月６日)	4,556	55	0.6	14,738	0.9	35.41	△ 3.0	0.0	99.8	80
74期末(2017年５月８日)	4,528	55	0.6	14,936	1.3	35.48	0.2	0.0	99.7	79
75期末(2017年６月６日)	4,369	55	△ 2.3	15,196	1.7	33.42	△ 5.8	0.0	99.5	76
76期末(2017年７月６日)	4,300	55	△ 0.3	14,969	△1.5	34.37	2.8	0.0	99.3	72
77期末(2017年８月７日)	4,511	55	6.2	15,175	1.4	35.35	2.9	0.0	99.3	60
78期末(2017年９月６日)	4,480	55	0.5	15,440	1.7	34.84	△ 1.4	－	98.9	52
79期末(2017年10月６日)	4,561	55	3.0	15,398	△0.3	35.78	2.7	－	98.9	51
80期末(2017年11月６日)	4,360	55	△ 3.2	15,201	△1.3	34.51	△ 3.5	－	98.8	45
81期末(2017年12月６日)	4,313	55	0.2	15,286	0.6	34.68	0.5	0.0	98.9	45
82期末(2018年１月９日)	4,300	55	1.0	15,340	0.4	34.95	0.8	－	98.8	44
83期末(2018年２月６日)	4,036	55	△ 4.9	15,073	△1.7	33.51	△ 4.1	－	98.6	42
84期末(2018年３月６日)	3,762	55	△ 5.4	14,890	△1.2	32.77	△ 2.2	－	99.5	37
85期末(2018年４月６日)	3,703	55	△ 0.1	15,044	1.0	32.04	△ 2.2	－	99.0	36
86期末(2018年５月７日)	3,430	55	△ 5.9	14,572	△3.1	30.88	△ 3.6	－	98.9	33
87期末(2018年６月６日)	3,112	55	△ 7.7	14,538	△0.2	28.83	△ 6.6	－	98.8	30
88期末(2018年７月６日)	2,954	55	△ 3.3	14,525	△0.1	28.16	△ 2.3	0.0	98.4	29
89期末(2018年８月６日)	3,105	55	7.0	14,624	0.7	30.00	6.5	－	98.3	30
90期末(2018年９月６日)	2,649	55	△12.9	14,148	△3.3	26.83	△10.6	－	97.9	26
91期末(2018年10月９日)	2,905	35	11.0	14,330	1.3	29.90	11.4	－	99.1	29
92期末(2018年11月６日)	3,005	35	4.6	14,385	0.4	30.38	1.6	－	98.9	30
93期末(2018年12月６日)	2,830	35	△ 4.7	14,315	△0.5	29.21	△ 3.9	－	98.9	24
94期末(2019年１月７日)	2,844	35	1.7	14,735	2.9	29.20	△ 0.0	－	98.8	24
95期末(2019年２月６日)	2,973	35	5.8	15,319	4.0	29.96	2.6	－	98.8	24

（注１）基準価額の騰落率は分配金込み。

（注２）ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。ＪＰモルガン　エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース）は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注３）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

（注４）為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

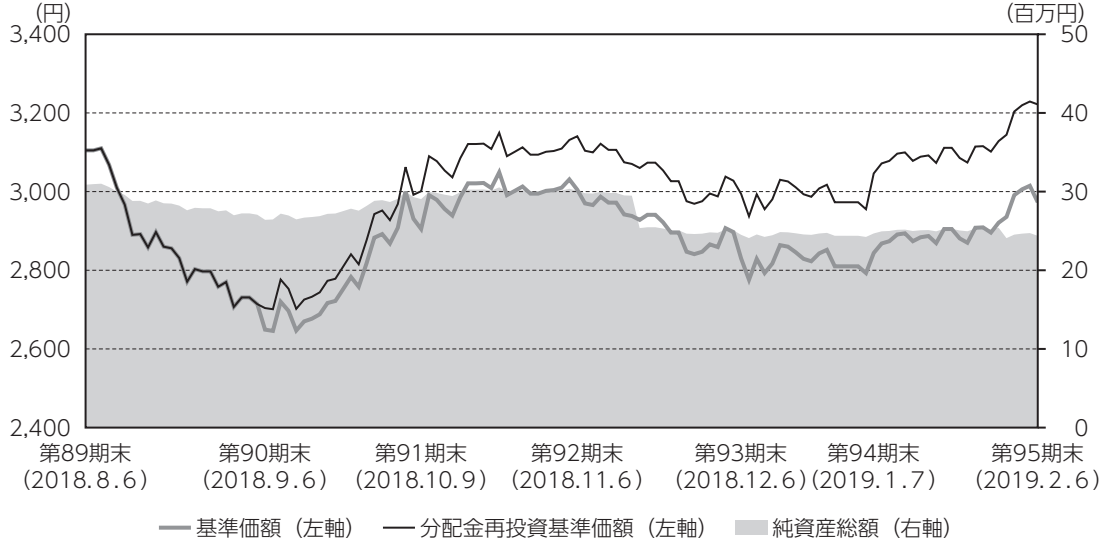
（注５）指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

（注６）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

（注７）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

運用経過

基準価額等の推移について



＊分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
＊分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■基準価額・騰落率

第90期首：3,105円
第95期末：2,973円（既払分配金230円）
騰　落　率：3.8%（分配金再投資ベース）

■基準価額の主な変動要因

米ドル建て新興国債券の利息収入や価格の上昇、および米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替ヘッジプレミアム（金利差相当分の収益）がプラスに寄与し、基準価額は上昇しました。くわしくは、「投資環境について」をご参照ください。

	年　月　日	基準価額		JPモルガン エマージング・マーケッツ・ボンド・インデックス・プラス(米ドルベース)		ブラジル・レアル為替レート		公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率
			騰落率	(参考指数)	騰落率	(参考指数)	騰落率		
		円	%		%	円	%	%	%
	(期首) 2018年8月6日	3,105	−	14,624	−	30.00	−	−	98.3
第90期	8月末	2,707	△12.8	14,245	△2.6	26.74	△10.9	−	95.9
	(期末) 2018年9月6日	2,704	△12.9	14,148	△3.3	26.83	△10.6	−	97.9
	(期首) 2018年9月6日	2,649	−	14,148	−	26.83	−	−	97.9
第91期	9月末	2,883	8.8	14,611	3.3	28.28	5.4	−	97.8
	(期末) 2018年10月9日	2,940	11.0	14,330	1.3	29.90	11.4	−	99.1
	(期首) 2018年10月9日	2,905	−	14,330	−	29.90	−	−	99.1
第92期	10月末	3,002	3.3	14,304	△0.2	30.62	2.4	−	99.0
	(期末) 2018年11月6日	3,040	4.6	14,385	0.4	30.38	1.6	−	98.9
	(期首) 2018年11月6日	3,005	−	14,385	−	30.38	−	−	98.9
第93期	11月末	2,866	△ 4.6	14,260	△0.9	29.44	△ 3.1	−	98.7
	(期末) 2018年12月6日	2,865	△ 4.7	14,315	△0.5	29.21	△ 3.9	−	98.9
	(期首) 2018年12月6日	2,830	−	14,315	−	29.21	−	−	98.9
第94期	12月末	2,810	△ 0.7	14,487	1.2	28.59	△ 2.1	−	97.6
	(期末) 2019年1月7日	2,879	1.7	14,735	2.9	29.20	△ 0.0	−	98.8
	(期首) 2019年1月7日	2,844	−	14,735	−	29.20	−	−	98.8
第95期	1月末	2,936	3.2	15,083	2.4	29.59	1.3	−	98.9
	(期末) 2019年2月6日	3,008	5.8	15,319	4.0	29.96	2.6	−	98.8

（注）期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について （2018.8.7～2019.2.6）

■米ドル建て新興国債券市況

米ドル建て新興国債券の利回りは、当作成期を通してみると低下しました。

当作成期首より2018年11月ごろまでは、米国の追加利上げ観測を背景に新興国からの資金流出懸念が高まり、米ドル建て新興国債券の利回りは上昇しました。12月以降は、世界的な株価の下落や米国景気への懸念から米国の追加利上げ観測が後退し、米国国債の金利の低下に連れて当市況の金利も低下しました。国別では、ブラジルは新大統領への期待感から金利が低下した一方で、アルゼンチンは大幅な利上げを行った影響などから金利は上昇しました。

■為替相場

ブラジル・レアルは対円で当作成期首と期末でおおむね同程度の水準となりました。

当作成期首より、トルコなどを中心に新興国の通貨は弱含み、さらにブラジルでは大統領選挙への懸念も重なり、ブラジル・レアルは下落しました。その後、次期大統領候補者が掲げる経済政策が市場寄りであると評価され、ブラジル・レアルは反発しました。2018年11月後半以降は、株価や原油価格の下落から市場のリスク回避姿勢が強まり、ブラジル・レアルは下落しました。その後、株価が反発し、リスク回避姿勢が後退したことから、ブラジル・レアルは再び上昇しました。

■短期金利市況

ブラジルでは政策金利が据え置かれ、米国では利上げが行われましたが、ブラジルの短期金利が米ドルの短期金利を上回る状況は継続しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（ＢＲＬクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＢＲＬクラス）

・米ドル建ての新興国債券に投資します。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行います。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

※ダイワ新興国債券ファンド（ＢＲＬクラス）：ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建　ブラジル・レアル・ヘッジクラス

ポートフォリオについて （2018.8.7～2019.2.6）

■当ファンド

当作成期を通じてダイワ新興国債券ファンド（ＢＲＬクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いました。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＢＲＬクラス）

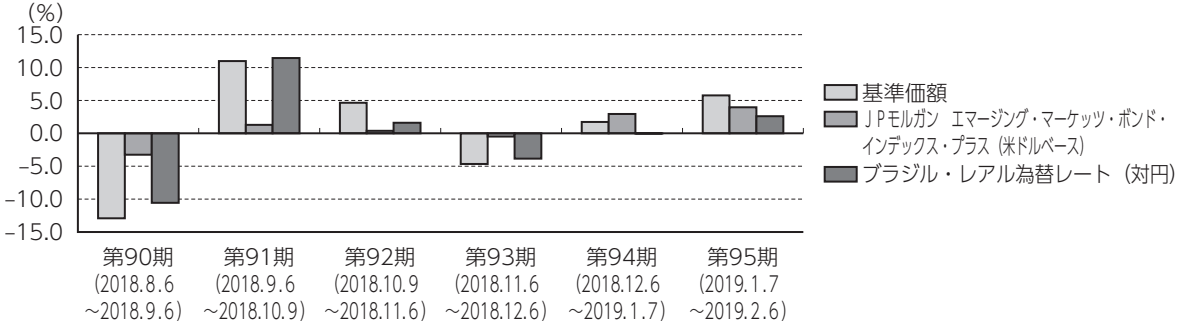
・米ドル建ての新興国債券に投資しました。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮し、投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮しました。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行いました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項目		第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
		2018年8月7日～2018年9月6日	2018年9月7日～2018年10月9日	2018年10月10日～2018年11月6日	2018年11月7日～2018年12月6日	2018年12月7日～2019年1月7日	2019年1月8日～2019年2月6日
当期分配金（税込み）（円）		**55**	**35**	**35**	**35**	**35**	**35**
対基準価額比率	(%)	2.03	1.19	1.15	1.22	1.22	1.16
当期の収益	(円)	16	18	16	15	15	14
当期の収益以外	(円)	38	16	18	19	19	20
翌期繰越分配対象額	(円)	1,495	1,479	1,460	1,441	1,422	1,401

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項目	第90期	第91期	第92期	第93期	第94期	第95期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 16.81円	✓ 18.90円	✓ 16.48円	✓ 15.65円	✓ 15.68円	✓ 14.68円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 1,533.70	✓ 1,495.51	✓ 1,479.41	✓ 1,460.92	✓ 1,441.58	✓ 1,422.25
(d) 分配準備積立金	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(e) 当期分配対象額(a＋b＋c＋d)	1,550.51	1,514.41	1,495.90	1,476.58	1,457.26	1,436.93
(f) 分配金	55.00	35.00	35.00	35.00	35.00	35.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	1,495.51	1,479.41	1,460.90	1,441.58	1,422.26	1,401.93

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。

今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの商品性格に鑑み、引き続き、ダイワ新興国債券ファンド（ＢＲＬクラス）の受益証券を高位で組み入れ、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。

■ダイワ新興国債券ファンド（ＢＲＬクラス）

・米ドル建ての新興国債券に投資します。
・国別配分、年限構成の決定については、各国の経済情勢および信用力等を考慮します。
・投資対象銘柄の決定については、各銘柄の流動性、利回り水準等を考慮します。
・米ドル建ての資産に対して米ドル売り／ブラジル・レアル買いの為替取引を行います。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

１万口当りの費用の明細

項　　目	第90期～第95期 (2018.8.7～2019.2.6)		項　目　の　概　要
	金　額	比　率	
信　託　報　酬	15円	0.530%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 **当作成期中の平均基準価額は2,881円です。**
（投　信　会　社）	(5)	(0.162)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販　売　会　社）	(10)	(0.352)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受　託　銀　行）	(0)	(0.015)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ　の　他　費　用	0	0.002	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（監　査　費　用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合　　計	15	0.532	

（注１）当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。
（注２）各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。
（注３）各比率は１万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第３位未満を四捨五入してあります。
（注４）組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

（2018年８月７日から2019年２月６日まで）

決　算　期	第 90 期 ～ 第 95 期			
	買付		売付	
	口　数	金　額	口　数	金　額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	28.481425	1,007	198.829008	7,188

（注１）買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
（注２）金額は受渡し代金。
（注３）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

（2018年８月７日から2019年２月６日まで）

第 90 期 ～ 第 95 期								
買付				売付				
銘　柄	口　数	金　額	平均単価	銘　柄	口　数	金　額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS（ケイマン諸島）	198.829008	7,188	36

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 95 期 末		
	口　数	評価額	比　率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 （ケイマン諸島） DAIWA FUND SERIES-DAIWA EMERGING MARKET BOND FUND-BRL CLASS	635.957785	24,095	98.8

（注１）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
（注２）評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種　類	第89期末	第 95 期 末	
	口　数	口　数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	0	0	1

（注）単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年２月６日現在

項　目	第 95 期 末	
	評価額	比　率
	千円	%
投資信託受益証券	24,095	97.6
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	599	2.4
投資信託財産総額	24,696	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2018年９月６日)、(2018年10月９日)、(2018年11月６日)、(2018年12月６日)、(2019年１月７日)、(2019年２月６日)現在

項　　目	第 90 期 末	第 91 期 末	第 92 期 末	第 93 期 末	第 94 期 末	第 95 期 末
(A) 資産	**26,987,134円**	**29,427,601円**	**30,478,586円**	**24,835,488円**	**25,011,799円**	**24,696,697円**
コール・ローン等	1,136,774	640,829	695,053	586,862	612,482	599,892
投資信託受益証券(評価額)	25,849,359	28,785,771	29,782,532	24,247,625	24,398,316	24,095,804
ダイワ・マネーストック・マザーファンド(評価額)	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001	1,001
(B) 負債	**574,187**	**376,874**	**375,480**	**327,018**	**327,348**	**309,817**
未払収益分配金	548,330	349,969	350,580	303,138	303,781	287,069
未払信託報酬	25,672	26,532	24,360	23,164	22,702	21,729
その他未払費用	185	373	540	716	865	1,019
(C) 純資産総額(A－B)	**26,412,947**	**29,050,727**	**30,103,106**	**24,508,470**	**24,684,451**	**24,386,880**
元本	79,757,126	79,992,954	80,132,650	69,288,846	69,435,666	65,615,944
次期繰越損益金	△53,344,179	△50,942,227	△ 50,029,544	△44,780,376	△44,751,215	△41,229,064
(D) 受益権総口数	**99,696,425口**	**99,991,210口**	**100,165,831口**	**86,611,076口**	**86,794,601口**	**82,019,949口**
1万口当り基準価額(C/D)	**2,649円**	**2,905円**	**3,005円**	**2,830円**	**2,844円**	**2,973円**

＊第89期末における元本額は79,559,434円、当作成期間（第90期～第95期）中における追加設定元本額は1,004,613円、同解約元本額は14,948,103円です。
＊第95期末の計算口数当りの純資産額は2,973円です。
＊第95期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は41,229,064円です。

■損益の状況

第90期　自2018年８月７日　至2018年９月６日　　第93期　自2018年11月７日　至2018年12月６日
第91期　自2018年９月７日　至2018年10月９日　　第94期　自2018年12月７日　至2019年１月７日
第92期　自2018年10月10日　至2018年11月６日　　第95期　自2019年１月８日　至2019年２月６日

項　　目	第　90　期	第　91　期	第　92　期	第　93　期	第　94　期	第　95　期
(A) 配当等収益	**193,483円**	**190,729円**	**168,129円**	**158,896円**	**143,442円**	**122,375円**
受取配当金	193,513	190,758	168,130	158,902	143,443	122,378
支払利息	△ 30	△ 29	△ 1	△ 6	△ 1	△ 3
(B) 有価証券売買損益	**△ 4,158,807**	**2,745,654**	**1,208,631**	**△ 1,352,534**	**307,248**	**1,246,546**
売買益	1	2,745,655	1,208,631	99,925	307,460	1,276,364
売買損	△ 4,158,808	△ 1	－	△ 1,452,459	△ 212	△ 29,818
(C) 信託報酬等	**△ 25,855**	**△ 26,722**	**△ 24,528**	**△ 23,343**	**△ 22,865**	**△ 21,888**
(D) 当期損益金(A+B+C)	**△ 3,991,179**	**2,909,661**	**1,352,232**	**△ 1,216,981**	**427,825**	**1,347,033**
(E) 前期繰越損益金	**△31,682,994**	**△35,841,801**	**△33,121,132**	**△27,566,154**	**△28,918,688**	**△26,994,484**
(F) 追加信託差損益金	**△17,121,676**	**△17,660,118**	**△17,910,064**	**△15,694,103**	**△15,956,571**	**△15,294,544**
(配当等相当額)	(15,290,449)	(14,953,827)	(14,818,681)	(12,653,270)	(12,512,144)	(11,665,337)
(売買損益相当額)	(△32,412,125)	(△32,613,945)	(△32,728,745)	(△28,347,373)	(△28,468,715)	(△26,959,881)
(G) 合計(D＋E＋F)	**△52,795,849**	**△50,592,258**	**△49,678,964**	**△44,477,238**	**△44,447,434**	**△40,941,995**
(H) 収益分配金	**△ 548,330**	**△ 349,969**	**△ 350,580**	**△ 303,138**	**△ 303,781**	**△ 287,069**
次期繰越損益金(G+H)	**△53,344,179**	**△50,942,227**	**△50,029,544**	**△44,780,376**	**△44,751,215**	**△41,229,064**
追加信託差損益金	△17,502,378	△17,821,095	△18,095,510	△15,861,688	△16,124,188	△15,461,195
(配当等相当額)	(14,909,747)	(14,792,850)	(14,633,235)	(12,485,685)	(12,344,527)	(11,498,686)
(売買損益相当額)	(△32,412,125)	(△32,613,945)	(△32,728,745)	(△28,347,373)	(△28,468,715)	(△26,959,881)
繰越損益金	△35,841,801	△33,121,132	△31,934,034	△28,918,688	△28,627,027	△25,767,869

(注１) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注２) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注３) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項　　目	第　90　期	第　91　期	第　92　期	第　93　期	第　94　期	第　95　期
(a) 経費控除後の配当等収益	167,628円	188,992円	165,134円	135,553円	136,164円	120,418円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	15,290,449	14,953,827	14,818,681	12,653,270	12,512,144	11,665,337
(d) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	15,458,077	15,142,819	14,983,815	12,788,823	12,648,308	11,785,755
(f) 分配金	548,330	349,969	350,580	303,138	303,781	287,069
(g) 翌期繰越分配対象額(e－f)	14,909,747	14,792,850	14,633,235	12,485,685	12,344,527	11,498,686
(h) 受益権総口数	99,696,425口	99,991,210口	100,165,831口	86,611,076口	86,794,601口	82,019,949口

収　益　分　配　金　の　お　知　ら　せ						
	第　90　期	第　91　期	第　92　期	第　93　期	第　94　期	第　95　期
1万口当り分配金	55円	35円	35円	35円	35円	35円

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税５%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。
・法人の受益者の場合、税率が異なります。
・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「ＮＩＳＡ（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアＮＩＳＡ」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建 豪ドル・ヘッジクラス／ブラジル・レアル・ヘッジクラス

「新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）」および「新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド（毎月決算型）」はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・ファンド・シリーズ－ダイワ新興国債券ファンド（毎月分配型）日本円建　豪ドル・ヘッジクラス」および「同　ブラジル・レアル・ヘッジクラス」にそれぞれ投資しておりますが、以下の内容は一部の項目を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2019年２月６日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

貸借対照表

2017年11月30日現在

	(USD)
資産	
現預金等	2,146,890
金融資産（損益通算後の評価額）	34,227,516
未収利息	450,258
資産合計	**36,824,664**
負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	(166,111)
ブローカー経由の証拠金取引勘定	(330,000)
資本受益証券未払金	(80,074)
未払費用	(137,757)
負債合計（償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	**(713,942)**
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	**36,110,722**
日本円建（日本円・ヘッジクラス）受益証券	1,176,305
日本円建（ブラジル・レアル・ヘッジクラス）受益証券	936,815
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	178,776
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）受益証券	97,928
米ドル建（ブラジル・レアル・ヘッジクラス）受益証券	625,259
日本円建（日本円・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	JPY80
日本円建（ブラジル・レアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	JPY47
日本円建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	JPY73
米ドル建（豪ドル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	USD64.74
米ドル建（ブラジル・レアル・ヘッジクラス）償還可能参加型受益証券の１受益証券当り純資産	USD45.45

損益計算書

2017年11月30日で終了する会計年度

	(USD)
収入	
債券の利子収入	2,190,160
金融資産および負債（損益通算後の評価額）による純利益	5,849,132
収益合計	**8,039,292**
営業費用	
受託および管理事務代行報酬	(79,897)
管理報酬	(8,173)
運用会社報酬	(163,598)
副管理事務代行報酬	(46,883)
保管報酬	(16,632)
管理サービス提供会社報酬	(79,296)
販売会社報酬	(197,662)
代行協会員報酬	(39,532)
監査報酬	(22,848)
法律顧問料	(24,658)
その他の費用	(42,674)
営業費用合計	**(721,853)**
純利益	**7,317,439**
既払分配金	(3,168,773)
	(3,168,773)
運用の結果生じた償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の増加額	**4,148,666**

ポートフォリオ明細書

2017年11月30日現在

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に占める割合 (%)
	国債		
500,000	Argentine Republic Government International Bond 6.625% 06/07/2028	536,176	1.48
800,000	Argentine Republic Government International Bond 6.875% 22/04/2021	873,200	2.42
1,000,000	Argentine Republic Government International Bond 7.125% 06/07/2036	1,084,476	3.00
1,300,000	Argentine Republic Government International Bond 7.500% 22/04/2026	1,476,150	4.09
1,900,000	Brazilian Government International Bond 4.250% 07/01/2025	1,926,125	5.33
800,000	Brazilian Government International Bond 5.625% 21/02/2047	819,000	2.27
200,000	Brazilian Government International Bond 8.250% 20/01/2034	264,000	0.73
500,000	Brazilian Government International Bond 12.750% 15/01/2020	620,625	1.72
2,000,000	Colombia Government International Bond 2.625% 15/03/2023	1,960,750	5.43
1,000,000	Colombia Government International Bond 4.000% 26/02/2024	1,042,187	2.89
600,000	Croatia Government International Bond 5.500% 04/04/2023	663,750	1.84
1,000,000	Croatia Government International Bond 6.000% 26/01/2024	1,142,500	3.16
700,000	Hungary Government International Bond 7.625% 29/03/2041	1,087,226	3.01
700,000	Indonesia Government International Bond 4.625% 15/04/2043	726,250	2.01
100,000	Indonesia Government International Bond 4.750% 08/01/2026	108,563	0.30
500,000	Indonesia Government International Bond 5.250% 17/01/2042	560,000	1.55
200,000	Indonesia Government International Bond 6.625% 17/02/2037	257,000	0.71
1,000,000	Indonesia Government International Bond 8.500% 12/10/2035	1,490,000	4.13
200,000	Mexico Government International Bond 3.625% 15/03/2022	208,777	0.58
500,000	Mexico Government International Bond 5.750% 12/10/2110	537,058	1.49
250,000	Mexico Government International Bond 6.050% 11/01/2040	300,625	0.83
700,000	Panama Government International Bond 8.875% 30/09/2027	1,020,600	2.83
1,000,000	Peruvian Government International Bond 4.125% 25/08/2027	1,099,832	3.05
1,000,000	Peruvian Government International Bond 7.350% 21/07/2025	1,310,544	3.63
200,000	Peruvian Government International Bond 8.750% 21/11/2033	317,023	0.88
600,000	Philippine Government International Bond 7.750% 14/01/2031	858,750	2.38
300,000	Philippine Government International Bond 9.500% 02/02/2030	474,750	1.31
200,000	Republic of South Africa Government International Bond 5.375% 24/07/2044	192,000	0.53
200,000	Romanian Government International Bond 6.750% 07/02/2022	230,250	0.64
400,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.625% 04/04/2042	445,500	1.23
600,000	Russian Foreign Bond - Eurobond 5.875% 16/09/2043	693,000	1.92
1,000,000	Turkey Government International Bond 4.250% 14/04/2026	941,250	2.61
1,400,000	Turkey Government International Bond 5.750% 22/03/2024	1,468,250	4.07
800,000	Turkey Government International Bond 6.000% 25/03/2027	843,000	2.33
700,000	Turkey Government International Bond 6.750% 30/05/2040	756,875	2.10
1,300,000	Turkey Government International Bond 7.375% 05/02/2025	1,486,875	4.12
400,000	Ukraine Government International Bond 7.750% 01/09/2026	416,000	1.15

額面	銘柄	評価額 (USD)	純資産に占める割合 (%)
900,000	Ukraine Government International Bond 7.750% 01/09/2027	936,000	2.59
	国債合計	**31,174,937**	**86.34**
	政府系機関債		
500,000	Comision Federal de Electricidad 4.750% 23/02/2027	525,220	1.45
300,000	Comision Federal de Electricidad 4.875% 15/01/2024	322,125	0.89
1,000,000	Nacional Financiera SNC 3.375% 05/11/2020	1,024,375	2.84
700,000	Petroleos Mexicanos 6.875% 04/08/2026	803,703	2.22
	政府系機関債合計	**2,675,423**	**7.40**
	地方債		
350,000	Provincia de Buenos Aires/Argentina 6.500% 15/02/2023	373,275	1.03
	地方債合計	**373,275**	**1.03**
	投資ポートフォリオ合計	**34,223,635**	**94.77**
	その他資産（外国為替先渡契約における評価（損）益を含む）	**1,887,087**	**5.23**
	償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	**36,110,722**	**100.00**

本シリーズ・トラストが保有する外国為替先渡契約（2017年11月30日現在）

外国為替先渡契約－未実現利益

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価益 (USD)
日本円（豪ドル・ヘッジ）クラス					
AUD	157,946	USD	119,838	2017/12/29	49
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス					
AUD	8,550,700	USD	6,487,635	2017/12/29	2,665
米ドル（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス					
USD	89,160	BRL	288,457	2017/12/29	1,167
外国為替先渡契約の評価益合計					**3,881**

外国為替先渡契約－未実現損失

買付通貨	買付額	売付通貨	売付額	満期日	評価損 (USD)
日本円（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス					
BRL	1,313,449	USD	402,934	2017/12/29	(2,270)
日本円（日本円・ヘッジ）クラス					
JPY	93,312,926	USD	836,802	2017/12/29	(1,395)
米ドル（豪ドル・ヘッジ）クラス					
USD	26,921	AUD	35,561	2017/12/29	(71)
米ドル（ブラジル・レアル・ヘッジ）クラス					
BRL	93,925,854	USD	28,813,907	2017/12/29	(162,375)
外国為替先渡契約の評価損合計					**(166,111)**

<補足情報>

当ファンド（新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）／新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド（毎月決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネーストック・マザーファンド」の決算日（2018年12月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第95期の決算日（2019年２月６日）現在におけるダイワ・マネーストック・マザーファンドの組入資産の内容等を28ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンドの主要な売買銘柄

公　社　債

（2018年８月７日から2019年２月６日まで）

買		売	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
757 国庫短期証券 2018/8/13	200,001		

（注１）金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
（注２）単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2019年２月６日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネーストック・マザーファンド

運用報告書　第９期（決算日　2018年12月10日）

（作成対象期間　2017年12月12日～2018年12月10日）

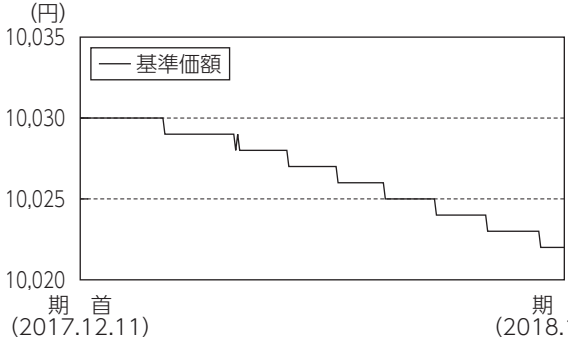
ダイワ・マネーストック・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和投資信託
Daiwa Asset Management
東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
http://www.daiwa-am.co.jp/

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
		騰落率	
	円	%	%
(期首)2017年12月11日	10,030	−	−
12月末	10,030	0.0	−
2018年1月末	10,030	0.0	−
2月末	10,029	△0.0	0.5
3月末	10,029	△0.0	−
4月末	10,028	△0.0	−
5月末	10,027	△0.0	−
6月末	10,026	△0.0	−
7月末	10,025	△0.0	−
8月末	10,025	△0.0	−
9月末	10,024	△0.1	−
10月末	10,023	△0.1	−
11月末	10,022	△0.1	−
(期末)2018年12月10日	10,022	△0.1	−

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なっており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,030円　期末：10,022円　騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

マイナス金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期首より、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持し、2018年7月には金融緩和継続のための枠組み強化を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行います。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	−円
有価証券取引税	−
その他費用	4
(その他)	(4)
合計	4

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	570,003	− (570,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) (　)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公社債

(2017年12月12日から2018年12月10日まで)

当期				
買付			売付	
銘柄		金額	銘柄	金額
		千円		千円
723	国庫短期証券 2018/3/5	220,001		
757	国庫短期証券 2018/8/13	200,001		
731	国庫短期証券 2018/7/10	150,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

当作成期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2018年12月10日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
コール・ローン等、その他	41,081,960	100.0
投資信託財産総額	41,081,960	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2018年12月10日現在

項目	当期末
(A) 資産	**41,081,960,031円**
コール・ローン等	41,081,960,031
(B) 負債	**22,652,366**
未払解約金	20,000,000
その他未払費用	2,652,366
(C) 純資産総額(A－B)	**41,059,307,665**
元本	40,969,233,796
次期繰越損益金	90,073,869
(D) 受益権総口数	**40,969,233,796口**
1万口当り基準価額(C／D)	**10,022円**

＊期首における元本額は30,015,878,475円、当作成期間中における追加設定元本額は79,229,641,363円、同解約元本額は68,276,286,042円です。

＊当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジあり）3,021,993円、ダイワ米国担保付貸付債権ファンド（為替ヘッジなし）1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－07　9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－09　9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド（為替ヘッジあり）2014－11　9,962円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド　－ロボテック－947,268円、ダイワ／ミレーアセット・インド株式ファンド－インドの匠－29,910,270円、ワールド・フィンテック革命ファンド（為替ヘッジあり）998円、ワールド・フィンテック革命ファンド（為替ヘッジなし）998円、新興国ソブリン・豪ドルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ブラジルレアルファンド（毎月決算型）999円、新興国ソブリン・ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）999円、ＵＳ短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／毎月決算型）102,434円、ＵＳ短期高利回り社債ファンド（為替ヘッジあり／年１回決算型）1,994円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド　－ロボテック－（為替ヘッジあり）39,849円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド（年１回決算型）　－ロボテック（年１回）－（為替ヘッジあり）3,985円、iFreeレバレッジ　Ｓ＆Ｐ500　9,976,058円、ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス6,480,317,774円、ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス3,588,745,910円、ダイワ上場投信－ＴＯＰＩＸレバレッジ（２倍）指数1,873,252,277円、ダイワ上場投信－ＴＯＰＩＸダブルインバース（－２倍）指数602,505,046円、ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス3,957,907,355円、ダイワ上場投信－ＴＯＰＩＸインバース（－１倍）指数3,685,167,742円、ダイワ上場投信－ＪＰＸ日経400レバレッジ・インデックス323,527,433円、ダイワ上場投信－ＪＰＸ日経400インバース・インデックス2,008,932,965円、ダイワ上場投信－ＪＰＸ日経400ダブルインバース・インデックス208,181,200円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2016－07　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2016－07　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2017－06　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2017－06　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（為替ヘッジあり）2016－10　997円、ダイワ米国投資法人債ファンド（部分為替ヘッジあり）2016－10　997円、ダイワ日本株式ベア・ファンド（適格機関投資家専用）3,619,070,901円、低リスク型アロケーションファンド（金利トレンド判断付き／適格機関投資家専用）199,401,795円、ダイワ日本国債15－20年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ　－ＳＬトレード－　56,086,003円、ダイワ／モルガン・スタンレー新興４カ国不動産関連ファンド－成長の槌音（つちおと）－　5,020,480円、ダイワ／ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ168,192,739円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ151,817,656円、低リスク型アロケーションファンド（適格機関投資家専用）13,958,125,625円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　豪ドル・コース（毎月分配型）595,106円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）987,373円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドⅡ　通貨セレクト・コース（毎月分配型）494,581円、ダイワＵＳ短期ハイ・イールド社債ファンド（為替ヘッジあり／年１回決算型）9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン（為替ヘッジあり）997円、ダイワ米国バンクローン・オープン（為替ヘッジなし）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジあり）997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド（為替ヘッジなし）997円、ダイワ／ミレーアセット亜細亜株式ファンド9,958,176円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα　為替ヘッジあり49,806円、＜奇数月定額払出型＞ダイワ先進国リートα　為替ヘッジなし49,806円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）米ドル・コース1,989,053円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース2,978,118円、通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）通貨セレクト・コース1,691,241円、ロボット・テクノロジー関連株ファンド（年１回決算型）　－ロボテック（年１回）－　100,588円、ダイワ先進国リートα　為替ヘッジあり（毎月分配型）399,083円、ダイワ先進国リートα　為替ヘッジなし（毎月分配型）99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα　円ヘッジコース（毎月分配型）399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα　通貨セレクトコース（毎月分配型）99,771円、ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジあり）1,091,429円、ダイワ／ミレーアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド（為替ヘッジなし）315,004円、ダイワ／ミレーアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　日本円・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　豪ドル・コース（毎月分配型）99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　ブラジル・レアル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　米ドル・コース（毎月分配型）398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα（通貨選択型）　－ジャパン・トリプルリターンズ－　通貨セレクト・コース（毎月分配型）1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　日本円・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　豪ドル・コース200,861円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　ブラジル・レアル・コース300,273円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　米ドル・コース1,999,177円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド　－イーグルアイⅡ－　予想分配金提示型　通貨セレクト・コース505,900円です。

＊当期末の計算口数当りの純資産額は10,022円です。

■損益の状況

当期　自2017年12月12日　至2018年12月10日

項目	当期
(A) 配当等収益	**△ 21,014,406円**
受取利息	30,196
支払利息	△ 21,044,602
(B) 有価証券売買損益	**△ 2**
売買損	△ 2
(C) その他費用	**△ 16,468,861**
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	**△ 37,483,269**
(E) 前期繰越損益金	**91,400,424**
(F) 解約差損益金	**△184,462,233**
(G) 追加信託差損益金	**220,618,947**
(H) 合計(D＋E＋F＋G)	**90,073,869**
次期繰越損益金(H)	**90,073,869**

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。